

NEWS LETTER

2023/09

vol.26

CONTENTS

- ・ダイバーシティに係る研究者メンター制度とWeb相談窓口について
- ・育児サポートの制度をぜひご利用ください
- ・女性研究者の研究力向上のための支援をしています
- ・ワーク・ライフ・バランスのため、研究者への支援をしています

研究者支援

ダイバーシティに係る研究者メンター制度とWeb相談窓口について

本制度は妊娠・出産・育児や介護などのライフイベントと研究の両立で悩む研究者(メンティー)のために、指導や助言を行い、相談に応じる者(メンター)を配置するもので、メンティーが自発的な解決に向けてメンターの支援を得ることを目的としています。

メンターはダイバーシティ推進委員会の教員で構成されています。

令和5年度 ダイバーシティに係る研究者メンター(相談員)

部局名	職名	氏名
人文社会科学部	准教授	長田 華子
教育学部	准教授	宮崎 尚子
理学部	准教授	飯沼 裕美
工学部	准教授	王 瀟岩
農学部	准教授	浅木 直美
全学教育機構	教授	池田 庸子

また、ダイバーシティ推進室では教職員の仕事と育児・介護の両立、キャリア形成などの相談をダイバーシティ推進室HPのWeb相談窓口から受け付けています。

詳細などについては[こちら](#)をご覧ください。

ワーク・ライフ・バランス

育児サポートの制度をぜひご利用ください

ダイバーシティ推進室では、仕事と育児の両立支援の取組の一環として、下記2つの託児補助事業を実施しています。

各事業の詳細については、ダイバーシティ推進室HP[こちら](#)をご確認ください。

・託児利用料補助事業

休日勤務や病児・病後児保育などで託児サービスを利用する場合の利用料を補助する制度です。託児事業者の指定はありませんので、利用者のご都合に合わせて選択していただけます。

・ベビーシッター派遣事業割引券

割引券を使用してベビーシッターサービスを利用する場合の利用料を一部補助する制度です。

休日勤務や病児・病後児保育等の
託児利用料を補助します

【利用対象者】
小学6年生以下の子を持つ
本学教職員

託児利用料補助の範囲

対象となる子1名につき年度中2万円を上限
として託児利用料を補助
託児事業者はご自分で選択していただけます

実施期間
令和6年9月22日(金)まで

ベビーシッター派遣事業
割引券
ご利用ください

対象サービス
・ 家庭内における保育や世話
・ ベビーシッターによる保育所などへの送迎
(送迎時の乗降のついでに必要に応じて)

利用対象者
本学に在籍する教職員で、文部科学省
認可(長所・短所)

利用条件
・ 利用年度の授業日で実施すること
・ 既婚者のみ(独身、再婚、子連れ、
障害、高齢者、要介護など)
・ 利用料は小学生未満の子の保育
・ 全額が学費の滞りなく支払われること

対象児童
乳幼児又は小学生未満の子の保育
全額が学費の滞りなく支払われること

割引金額
利用1回につき2,000円

利用可能枚数
対象児童1人あたり1日最大2枚
1年度最大利用可能枚数
・ 事業開始年度以降
・ 1年度利用可能枚数
・ 1年度利用可能枚数

1年度2,000円のシッターサービスも3割負担利用した場合は

6,000円
利用料負担分

4,400円
割引後の負担分

1,600円
補助後の負担分
17,600円

研究者支援 女性研究者の研究力向上のための支援をしています

女性エンパワーメント支援制度

教育・研究・社会貢献の分野において活躍が認められ、より高い研究力・指導力向上を目指す女性研究者を顕彰し、研究費を助成する制度です。本研究制度をインセンティブとして、女性研究者が国内外において活躍するリーダーに成長することを期待しています。今年度は助成額を1人あたり上限30万円として利用者を募集しました。



◇令和5年度「女性エンパワーメント支援制度」採択者一覧

所属	職名	氏名	研究テーマ
人文社会科学部	講師	笹野 美佐恵	家族価値変動の国際比較:東アジアと欧米の比較
教育学部	准教授	池庄司 規江	災害記憶の継承システムの構築 —令和元年台風第19号による那珂川の内水氾濫を事例に—
教育学部	准教授	宮崎 尚子	日本文学の中国古典文学需要に関する研究 —芥川龍之介の上海遊記を中心に—
理工学研究科(理学野)	教授	中村 麻子	乳がん患者における治療効果評価および有害事象リスク予測のためのDNA損傷モニタリングの有用性検討
理工学研究科(理学野)	准教授	二橋 美瑞子	昆虫の微細構造と体色の形成機構と進化の解析
理工学研究科(工学野)	助教	福村 真紀子	地方観光地における多言語多文化共生の展望 についての調査研究
理工学研究科(工学野)	講師	原口 春海	セル生産における人的要因を考慮した作業配置モデルの提案と組立て実験による有効性検証に関する研究
理工学研究科(工学野)	講師	山内 紀子	ウイルスの高感度検出を可能にする糖鎖固定化マーカー粒子の開発
農学部	助教	林 暁嵐	酸性の火山性支流と水力発電所による定期放流の影響を受ける長瀬川の水質特性

令和4年度に女性エンパワーメント支援を受けた先生方の研究内容紹介等については、[ダイバーシティニューズレターvol.20](#)(2023年3月発行)でご覧いただけます。

研究者支援

ワーク・ライフ・バランスのため、研究者への支援をしています

研究復帰支援制度

出産・育児・介護等のライフイベントのためにやむを得ず研究を一時中断し、その後復帰した研究者を対象に、本格的な研究再開のためのスタートアップ支援として研究復帰支援費(研究費)を助成する制度です。今年度は助成費を1人あたり上限25万円として利用者を募集しました。



◇令和5年度「研究復帰支援制度」採択者一覧

所属	職名	氏名	研究テーマ
農学部	助教	林 暁嵐	酸性の火山性支流と水力発電所による定期放流の影響を受ける長瀬川の水質特性

ライフイベント研究支援員制度

出産・育児・介護等のライフイベントに直面している研究者を対象に、一定期間ライフイベント研究支援員を配置して、ライフイベントと研究の両立を図る制度です。今年度は助成額を1件あたり9万円として利用者を募集しました。



◇令和5年度「ライフイベント研究支援員制度」採択者一覧

所属	職名	氏名
理工学研究科(理学野)	准教授	諸岡 歩希
理工学研究科(理学野)	准教授	飯沼 裕美
理工学研究科(工学野)	教授	福岡 泰宏
理工学研究科(工学野)	准教授	車谷 麻緒
理工学研究科(工学野)	教授	池田 輝之
理工学研究科(工学野)	准教授	鶴野 克宏
理工学研究科(工学野)	教授	江口 美佳
農学部附属国際フィールド農学センター	准教授	七夕 小百合
農学部	助教	林 暁嵐
全学教育機構	准教授	瀬尾 匡輝